

3 戸田市立小学校・ 中学校の紹介



戸田市立戸田第一小学校

所在地 戸田市上戸田 3-7-5 児童数 818人
 校長 大沼 公子 学級数 28学級
 教頭 長野 真吾 教職員数 59人
 創立 明治10年5月1日 開校記念日 5月1日



タブレットを活用した探究活動

● 本校の特色

本校は開校148年の歴史を持つ、児童数818名、28学級(内特支学級3)の大規模校である。目指す学校像を「どの子もオンリーワン 未来を創造する力が育つ学校～自分の頭で考え、多様な人と協働してやり抜く子をめざして～」と設定し、学校・家庭・地域が協働するコミュニティ・スクールを推進している。今年度は、『『できる』『わかる』～個性と多様性を育む PBL～』をテーマに、PBL型学習の研究をさらに深化させ、学習活動を通して自分のよさや可能性に気づける児童を育成するとともに、学校の教育目標具現化を目指している。

● 校訓と学校教育目標

「誠実」「剛毅」「勤儉」(校訓) ★気づく ★創る ★助け合う (学校の教育目標)

● 本年度の研究テーマ

「できる」「わかる」～個性と多様性を育む PBL～



戸田市立戸田第二小学校

所在地 戸田市喜沢南 2-2-37 児童数 909人
 校長 手塚 浩 学級数 30学級
 教頭 才田 真弘・福井 利枝 教職員数 60人
 創立 昭和27年5月30日 開校記念日 5月30日



非同期の学び合い 探究的な学び

● 本校の特色

本校は集合住宅が立ち並ぶ地域であり、児童数が約909名、学級数が30学級と大規模校である。教育の特色として『心豊かに 21世紀を たくましく 生き抜く子』を育成するために、指導の個別化と学習の個性化の2つの個別最適な学びを柱とし、すべての子供たちが主体的に学ぶことができる授業づくりに取り組んでいる。

● 校訓と学校教育目標

校訓『自主・誠実・和楽』

学校教育目標 『心豊かに 21世紀を たくましく 生き抜く子の育成』

・創造性 ・問題発見力 ・論理力 ・学ぶ主体性

● 本年度の研究テーマ

Open up～主体的に学び続け、他者と協働し、新たな価値を生み出すことができる児童の育成～



戸田市立新曽小学校

所在地 戸田市新曽南 2-13-8 児童数 725 人
 校長 筒井 陽子 学級数 26 学級
 教頭 狗飼 英典 教職員数 54 人
 創立 明治 43 年 2 月 23 日 開校記念日 2 月 1 日



ルールメイキング

● 本校の特色

本校は、昭和 35 年に開校し 66 年目を迎える。学区には複合型コミュニティーセンターや学校給食センターがあり、近くには荒川が流れている。教育の特色として、セサミストリートカリキュラムを軸としたカリキュラム・マネジメントと共に、ルールメイキングを推進し、児童の自己肯定感を高め、「課題解決力」「協働力」「自ら学びに向かう力」の育成に取り組んでいる。また、保護者や地域の方々とともに、共生社会で活躍できる人材を育成するための教育活動を推進している。

● 校訓と学校教育目標

校訓: ★あかるく<徳育> ★かしこく<知育> ★たくましく<体育>

学校教育目標: 夢をえがき 計画を立て 行動する 児童の育成

● 本年度の研究テーマ

新曽中学校区: 新曽(地域)から世界へ 主体的に学ぶ児童生徒の育成

本校: 子供が主語になる授業づくり



戸田市立美谷本小学校

所在地 戸田市美女木 7-11-3 児童数 315 人
 校長 山根 淳一 学級数 14 学級
 教頭 嶋 広志 教職員数 35 人
 創立 明治 6 年 1 月 20 日 開校記念日 1 月 20 日



理想は燃ゆる美谷本小
 歴史ぞ深き 我が母校

● 本校の特色

本校は、明治 6 年に開校した、開校 152 年という戸田市内で最も歴史と伝統のある学校である。これまでの 150 年に及ぶ教育実践の蓄積の上に、現代のニーズに応じた教育を取り入れ、世界に発信する子供たちを育てている。心を育てる学級経営を基盤とし、SEEP プロジェクトによる先進的な研究を推進している。生活科やけやきタイム(総合的な学習の時間)等では、子供たちが自ら課題を考え、自分ゴトとしてその解決方法を探っていく PBL の実践を全学年で行っている。主体的・対話的で深い学びを促し、教科等横断的に資質・能力の向上を目指している。学区内には彩湖・道満グリーンパークがあり、その恵まれた環境を生かし、教育活動の質的向上にもつなげている。

● 校訓と学校教育目標

歴史と伝統に誇りをもち 時空を超えて世界に発信する学校

㊦ 自ら考える子 ㊧ 優しい子 ㊨ 問題を発見し ㊩ 共に高め合う子

● 本年度の研究テーマ

「心豊かに学び合い、未来を拓く児童の育成～心を育てる学級経営 SEEP プロジェクト～」



戸田市立笹目小学校

所在地 戸田市笹目 6-9-1 児童数 256人
 校長 武藤 昌博 学級数 12学級
 教頭 勝俣 武俊 教職員数 43人
 創立 明治7年3月15日 開校記念日 3月15日



農業体験の充実「笹目っ子農園」

● 本校の特色

本校は、戸田市の西部に位置し、本年度は記念すべき開校 151 年目を迎える。学校周辺には荒川、彩湖があり、自然や緑豊かな教育環境に恵まれている。地域の人口変動は、比較的少ない。地域の方々は、学校の教育活動に協力的である。保護者の中には卒業生も多い。地域とともにつくる学校「コミュニティ・スクール」を積極的に推進している。

ICT での個別最適な学び、ABC タイム、読書タイム、お話の花束(学校応援団による読み聞かせ)

「ふわふわ言葉」の取組、ネット利用ルールづくり活動、体験活動の充実

季節に合わせた運動や遊びの実施(縄跳び)、投力向上に向けた環境づくり

● 校訓と学校教育目標

「かしこく やさしく たくましく」

～「子供を育てる学校」から「子供が育つ学校へ」～

● 本年度の研究テーマ

「自ら学びに向かう児童の育成」



自然体験の充実「ヤギ×PBL」



戸田市立戸田東小学校

所在地 戸田市下戸田 1-11-15 児童数 1,075人
 校長 高橋 博美 学級数 35学級
 教頭 黒崎 正彦・川上 奈緒子 教職員数 76人
 創立 昭和38年4月1日 開校記念日 2月22日



● 本校の特色

本校は、本年度、開校 62 年目を迎える。児童数 1,075 名、35 学級の大規模校である。令和 3 年度 4 月より、小中施設一体型の新校舎で教育活動を行っている。令和 4 年度からは教育課程特例校となり、「しのめタイム」を新設し、戸田型 PBL を中心に子供が主体の授業づくりを行ってきている。「かんだう」のある学校をキーワードに子供たちに「感動」を与える学校、教職員が「歓働」する学校、地域・保護者の「汗動」に支えられる学校をめざしている。

● 学校教育目標

- ・自分がすき ～自ら考え 選び 行動する子～
- ・ひとを大切にすく ～多様な集団の中で 他者を尊重し 協働する子～
- ・未来を創る ～しなやかな発想で 自分の可能性を拓ける子～

● 本年度の研究テーマ

「未来社会を創造する児童生徒の育成」

思考×表現×協働 ～STEAM教育で未来の学びへ～



戸田東小
ホームページ



戸田東小
Facebook



戸田市立戸田南小学校

所在地 戸田市本町 4-8-2 児童数 765人
 校長 大森 雅彦 学級数 28学級
 教頭 野口 修男 教職員数 51人
 創立 昭和43年4月1日 開校記念日 3月3日



南っ子サポーター

学校運営協議会

● 本校の特色

本校は、JR 戸田公園駅に近く、マンションが多い住宅地内にあり、戸田第一小学校から分離独立した、開校 57 年目を迎えた大規模校である。本校では昨年度より、実社会につながる学び「PBL」(Project Based Learning「課題解決型学習」)を通して、予測不能な未来において、子供達が社会の中でたくましく生き抜いていけるよう、子供達の非認知能力を高めることを目標に研究を進めている。子供達の自己肯定感や学ぶ意欲を高めるために日々の授業改善を図っている。

また、地域連携にも力を入れ、自走する学校運営協議会により、様々な取組が進められている。

● 校訓と学校教育目標

「気づく 助け合う きたえる」

● 本年度の研究テーマ

「社会で生き抜く非認知能力の育成」

～PBLにおける他者との関わりを通して～



戸田市立喜沢小学校

所在地 戸田市喜沢 1-48-6 児童数 423人
 校長 加藤 貴嗣 学級数 17学級
 教頭 伊藤 裕二 教職員数 40人
 創立 昭和43年4月1日 開校記念日 2月24日



非同期の学び

● 本校の特色

本校は、蕨市や川口市と接する戸田市の最も東側に位置する、開校 57 年目を迎える学校である。『一人一人の多様な Well-being を実現する～すべての児童が「学校生活が楽しい」「学びが楽しい」と言える学校』を目指し、児童の多様な教育的ニーズに対応する多層型支援システムを導入している。児童一人一人が学びのハンドルをにぎり、資質能力の向上をめざす「非同期の学び」と、すべての児童のポジティブな行動をポジティブに支援して、児童と教職員で生み出す「スクールワイド PBS」を軸として研究に取り組み、子供が主語の学校づくりを推進している。

● 校訓と学校教育目標

「夢と希望をもち 未来社会を 心豊かに たくましく生きる喜沢っ子」

● 本年度の研究テーマ

多層型支援で児童と共に創る～PBS×個別最適な学び～



戸田市立笹目東小学校

所在地 戸田市笹目 3-17-12 児童数 606人
 校長 片岡 昭博 学級数 23学級
 教頭 崎山 英則 教職員数 46人
 創立 昭和47年4月1日 開校記念日 3月3日



うさぎとのふれあい

● 本校の特色

本校は戸田市の西部に位置し、周辺には大宮バイパスや首都高速大宮線等幹線道路に囲まれている。また学区には児童センターなどの社会教育施設がある。学校水田をはじめ、りんごやプラムなど実の成る木々が並ぶフルーツロードやグリーンボランティアによる定期的な花壇整備、うさぎふれあい広場の開設等、自然を生かした教育活動を進めている。教科においては児童の多様性に対応する指導法を研究し、コンピテンシーの育成を図っている。

● 校訓と学校教育目標

・深く考え行動する子ども ・進んで働く子ども ・健康でたくましい子ども ・思いやりのある子ども

● 本年度の研究テーマ

「実社会で生きて働く力(コンピテンシー)の育成」

～ 個別最適な学びと協働的な学びの創造 ～(全教科等)



戸田市立新曾北小学校

所在地 戸田市大字新曾 1367 児童数 676人
 校長 星野 正義 学級数 25学級
 教頭 布瀬川 裕貴 教職員数 48人
 創立 昭和48年4月1日 開校記念日 2月12日



異学年交流「にじいろ活動」

● 本校の特色

本校は昭和48年4月1日に新曾小学校から分離独立し、今年度、開校52周年目を迎える。学区には市の公共施設等が多く、博物館・図書館、スポーツセンター等の施設を学習に有効活用している。

「かしこく なかよく たくましく ひろい心で」の学校教育目標のもと、児童に育成したい力として「人を大切にする力」「自分の考えをもつ力」「自分を表現する力」「チャレンジする力」「誰かを頼る・つながる力」を設定し、学級経営を基盤としながらその力の育成を図っている。

● 校訓と学校教育目標

校訓 「英知」「友愛」「剛健」「寛容」

学校教育目標 -かしこく なかよく たくましく ひろい心で-

● 本年度の研究テーマ

新曾中学校区:新曾(地域)から世界へ 主体的に学ぶ児童生徒の育成

本校:考動力～課題発見力・協働力の育成を目指して～



戸田市立美女木小学校

所在地 戸田市美女木 2-33-1 児童数 637人
 校長 田野 正毅 学級数 22学級
 教頭 人見 礼子 教職員数 48人
 創立 昭和 55年 4月 1日 開校記念日 11月 8日



PBL 授業

● 本校の特色

本校は、地域に愛され地域に支えられた創立 45 年目の学校である。戸田市の西北にあり、通学区域内に首都高速、東京外郭環状道路、通学区域内に接して新大宮バイパスが走る交通の要所にある。

校内には、季節を彩る草花が咲き誇り、緑豊かな樹木の茂る整った教育環境のもと、落ち着いた雰囲気の中で、学校応援団による読み聞かせ(おはなしくまさん)や外部人材との連携を図った PBL(プロジェクト・ベースド・ラーニング)など、地域や社会とのつながりを活かした教育活動に取り組んでいる。

● 校訓と学校教育目標

★かしこく(正しく考える子ども)★やさしく(思いやりのある子ども)★たくましく(元気な明るい子ども)

● 本年度の研究テーマ

一人ひとりの学び×協働×ホンモノ=わくわく！ ～対話でつくる関係性～



戸田市立芦原小学校

所在地 戸田市新曽 1961 児童数 682人
 校長 山下 理恵子 学級数 22学級
 教頭 永谷 拓紀 教職員数 42人
 創立 平成 17年 4月 1日 開校記念日 11月 1日



タブレットを活用した PBL 学習(6年)

● 本校の特色

本校は、開校 20 年目、JR 埼京線北戸田駅西口から徒歩5分に位置する学校施設と生涯学習施設との複合型施設である。コミュニティ・スクールの実施を通して、外部人材や地域の環境等を積極的に活用するなど、学校・家庭・地域のパートナーシップでつくる教育活動を実践している。本校の特徴であるオープンスペースとなっている教室や廊下等、多様な空間を活用したグループ学習や充実したICT環境を活かした学習とともに、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりやセサミストリートカリキュラム、生活科、総合的な学習の時間を中心とした PBL の研究等を積極的に推進している。

● 校訓と学校教育目標

- まなびあい(知) 学び 磨き合う子
- みとめあい(徳) 信じ 支え合う子
- きたえあい(体) 励み 鍛え合う子

★児童一人一人の可能性を最大限に引き出し伸ばし共生社会の形成者を育成する学校★

● 本年度の研究テーマ

「挑戦する学び～試行錯誤を通じた挑戦する姿勢の育成～」



戸田市立戸田中学校

所在地 戸田市本町 5-8-46 児童数 665 人
 校長 山田 一文 学級数 21 学級
 教頭 藤田 政貴 教職員数 57 人
 創立 昭和 22 年 4 月 1 日 開校記念日 5 月 1 日



美術授業で ICT 活用

● 本校の特色

本校は生徒数 665 人、通常学級 18 学級・特別支援学級 3 学級の学校です。埼京線戸田公園駅西口から徒歩7分の距離にあり、昭和 39 年開催の東京オリンピック・ボートコースに隣接しています。校章は「ボートのオール」をかたどっています。本校は、生徒のバランスのとれた知・徳・体の育成を目指し、学校教育目標に『自主協調』を掲げ、教育活動を推進しています。令和 4 年度から令和 6 年度までの 3 年間、戸田市教育委員会より委嘱を受け、「自ら人生を切り拓く生徒」の育成を目指します。

● 校訓と学校教育目標

「自主協調」 生徒が主語になる「自主」、全員が納得解を求める「協調」

● 本年度の研究テーマ

『対話的・協働的な学びが非認知能力を高め、学力を伸ばす』～PBSからPBLへ～



戸田市立戸田東中学校

所在地 戸田市下戸田 1-11-15 児童数 549 人
 校長 鈴木 研二 学級数 18 学級
 教頭 春山 敦 教職員数 50 人
 創立 昭和 35 年 4 月 1 日 開校記念日 5 月 18 日



東雲学習スタイルの様子

● 本校の特色

本校は、市の東部に位置し蕨市、川口市と隣接する閑静な住宅地の中にある開校 65 年目の学校です。学校教育目標を「グローバル社会で、将来、豊かに生き活躍できる児童生徒の育成」とし、目指す生徒像「豊かな人間性を持つ生徒」「可能性に挑戦し続ける生徒」「主体的に学び続ける生徒」の実現に向け、全教職員が一丸となって教育活動に取り組んでいる。10 年後、20 年後の未来社会を見据え、個別最適な学び・協働的な学び・探究的な学びを軸とした東雲授業スタイルを展開し、グローバルスキルの育成に向け日々挑戦している学校である。

● 学校教育目標

「グローバル社会で、将来、豊かに生き活躍できる児童生徒の育成」

生徒に身に付けさせたいグローバルスキル（21世紀型スキル・汎用的スキル・非認知スキル）

● 本年度の研究テーマ

「未来社会を創造する児童生徒の育成」

～協働的な学びと探究的な学習活動を充実するカリキュラム・マネジメントの推進～



戸田市立美笹中学校

所在地 戸田市美女木 5-12-6 児童数 281人
 校長 渡部 淳子 学級数 10学級
 教頭 井原 聡・高田 朋子 教職員数 40人
 創立 昭和22年4月1日 開校記念日 5月24日



NIEの授業風景

● 本校の特色

本校は、市の北西部に位置し、荒川に隣接した彩湖・道満グリーンパークにも近い、自然に恵まれた学校である。また、創立78年を超え約1万名の卒業生を送り出している市内で2番目に歴史のある伝統校である。さらに、保護者の中に本校の卒業生が多く、地域とともにある学校でもある。「朝のあいさつ運動」「学校応援団」等の活動では、多くの保護者や地域の方々の御協力を得ることができている。

● 学校教育目標

学校教育目標「主体的に学ぶ生徒」「心豊かな生徒」「健康でたくましい生徒」の下、「自信と誇りを育む美笹中～静かで美しくそして強く～」をスローガンに、「生徒一人一人が大切にされ、互いに認め合い、支え合い、高め合う学校」「笑顔と挨拶のあふれる学校」「将来の夢をもち、目標に向かって主体的に学びに向かう姿がある学校」「豊かな人間性・健やかな身体を育む学校」「安全・安心とセーフティーネットのある学校」「通いたい学校、通わせたい学校」を目指し、日々の教育活動に取り組んでいる。

● 本年度の研究テーマ

「社会で活躍する人財の育成 ～生徒の主体的な学びの実現～」



戸田市立喜沢中学校

所在地 戸田市喜沢南 1-6-29 児童数 513人
 校長 益田 光行 学級数 16学級
 教頭 武田 吉司 教職員数 49人
 創立 昭和50年4月1日 開校記念日 7月12日



PBLの授業実践

● 本校の特色

本校は、開校50年目を迎えた、生徒数513名、16学級(内特別支援学級2学級)の中規模校である。生徒は、生徒会スローガン「進歩～理想を現実～」のもと、学習や部活動に一生懸命に取り組んでいる。教職員は、生徒一人一人の資質・能力を把握し、良さ、可能性や学びを最大限に引き出すため、日々生徒と共に教育活動を行っている。また、保護者や地域の方々からも多くの御協力を得ている。

● 学校教育目標

『心を磨き、体を鍛え、知恵を学ぶ』、目指す学校像を「日本一笑顔 Well-being」とし「未来を生きる心」「未来を生きる体力」「未来を生きる学力」の具現化を全職員で図り、義務教育最後の3年間で生涯学習の基礎を養う。小中連携したPBLを総合のカリキュラムに設定するとともに、各学年デジタルシテイズンシップ授業を実施し、自分軸を作るよう全教育活動で自己決定(選択)し、思考し、行動する力を身に付ける。

● 本年度の研究テーマ

「コミュニケーション能力の育成」 ～協動的な学びと外部とのつながりを通して～



戸田市立新曽中学校

所在地 戸田市新曽 1448 児童数 1003 人
 校長 小高 剛 学級数 30 学級
 教頭 月出 達也・伊藤 敏郎 教職員数 76 人
 創立 昭和 53 年 4 月 1 日 開校記念日 11 月 4 日



中・小授業連携の様子

● 本校の特色

本校では、生徒が主語となる学びを目指し、認め合い、支え合い、高め合う学校づくりに取り組んでいる。また、「すべての教育活動は生徒のためにある」と捉え、今の積み重ねを大切にしながら、未来を見据え社会に貢献する生徒の育成を目指している。併せて、昨年度まで校内課題研究として取り組んできた PBL の手法をベースにしながら、今年度からは全教科において、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実の研究を推進していく。

部活動は文化部が 6、運動部が 13。関東・全国大会をはじめ、各種コンクール等での上位入賞などの目標に向け、各部が熱心に活動している。今年度もコミュニティ・スクールに相応しい、地域に開かれた新曽中を創り上げていく。

● 学校教育目標

主体的に学び、社会に貢献する生徒の育成～未来の自分に誇れる今を～

● 本年度の研究テーマ

新曽中学校区:新曽(地域)から世界へ 主体的に学ぶ児童生徒の育成

本校:主体的に学び、行動する生徒の育成～教科指導における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現～



戸田市立笹目中学校

所在地 戸田市笹目 4-38-1 児童数 677 人
 校長 高田 ひろみ 学級数 23 学級
 教頭 真島 清貴 教職員数 60 人
 創立 昭和 54 年 4 月 1 日 開校記念日 10 月 18 日



道徳の授業の様子

● 本校の特色

本校は開校 46 年目を迎えた中規模校である。近くには東京外郭環状道路や首都高速大宮線が通り交通の要所となっている。本校では、保護者の期待、地域の信託に応えるよう、地域に誇れる信頼された学校づくりを推進している。学校教育目標を「未来を見据え今を生きる」とし、多様な幸せを体現する学校づくりを目指している。また、デジタルシチズンシップをベースとした教育活動をとおして、主役である笹中生が自分事で学び協働できる資質・能力を育み、夢や希望に向かって、自信をもって新しい価値を創造できる教育を推進している。

● 校訓と学校教育目標

「未来を見据え 今を生きる ～自立・協働・創造～」

● 本年度の研究テーマ

「個別最適な学びと協働的な学びの視点を取り入れた授業実践」